

2025 年度
青山学院大学大学院
社会情報学研究科社会情報学専攻
博士前期課程(第 2 期)入学試験

コース共通

**「英語」
問題冊子**

受験番号：	氏名：
-------	-----

[注意事項]

1. 本問題冊子は表紙を含め全 3 頁、解答冊子は全 2 枚である。
2. 問題冊子及び解答用紙一枚ごとに、受験番号と氏名を必ず記入すること。
3. 解答冊子、問題冊子とも全て回収するので、綴じたままにしておくこと。

博士前期課程 コース共通
「英語」問題用紙（2025 年度第 2 期入学試験）

問題 I 次の文章を読み、日本語に訳しなさい。

＊著作権の都合上省略

問題Ⅱ 次の質問に英語で答えなさい。

In many advanced countries, such as those in Europe, Japan, and the U.S., fewer people are getting married, and those who do get married are having fewer children, leading to population decline. Why do you think this trend is occurring, and what strategies or policies could help address¹ this issue?

Write your thoughts in at least 10 sentences in English.

語注

address *1 対処する

2025 年度
青山学院大学大学院
社会情報学研究科社会情報学専攻

博士前期課程(第2期)入学試験

社会情報学コース

「小論文」

問題冊子

受験番号：	氏名：
-------	-----

[注意事項]

1. 志願したコースの問題冊子であることを確認すること。
2. 本問題冊子は表紙を含め全 2 頁、解答冊子は全 2 枚である。
3. 問題冊子及び解答用紙一枚ごとに、受験番号と氏名を必ず記入すること。
4. 解答冊子、問題冊子とも全て回収するので、綴じたままにしておくこと。

博士前期課程 社会情報学コース
「小論文」問題用紙（2025 年度第 2 期入学試験）

【問 題】

近年、社会科学における実証研究において因果推論、特に潜在的結果アプローチ（potential outcomes approach）の重要性が増しています。潜在的結果アプローチに基づいた因果推論について以下の 2 つの問いのうち、どちらか一つを選択し、1000 字以内で答えなさい。なお、解答に際しては、どちらを選択したのかがわかるように、冒頭に問題番号を記載しなさい。

- （1） 潜在的結果アプローチに基づいた因果推論の標準的な手法として無作為化比較試験（以下、RCT）があります。RCT について説明しなさい。ただし、潜在的結果とは何か、因果推論の根本問題とは何か、そして RCT によっていかにしてその問題を克服することができるのかに留意しつつ、RCT の具体的な特徴や手続きを説明すること。
- （2） 近年では、潜在的結果アプローチに基づいた因果推論において、ビッグデータや ICT、機械学習が大きな役割を果たすようになっていきます。それらは自身の研究において、どのように役立てることができるのか具体的に論じなさい。

2025 年度
青山学院大学大学院
社会情報学研究科社会情報学専攻

博士前期課程(第 2 期)入学試験

ヒューマンイノベーションコース

「小論文」

問題冊子

受験番号：	氏名：
-------	-----

[注意事項]

1. 志願したコースの問題冊子であることを確認すること。
2. 本問題冊子は表紙を含め全 2 頁、解答冊子は全 2 枚である。
3. 問題冊子及び解答用紙一枚ごとに、受験番号と氏名を必ず記入すること。
4. 解答冊子、問題冊子とも全て回収するので、綴じたままにしておくこと。

博士前期課程 ヒューマンイノベーションコース
「小論文」問題用紙（2025 年度第 2 期入学試験）

【問題 1】（全 1 問）

現代社会において人々は、家庭、学校、職場、地域コミュニティなど、さまざまな活動の場に参加し、それらの間を日々行き来しつつ生活している。このような日常的な移動の体験が人々の学びに与える肯定的な影響にはどのようなものがあるか。成人の学びを想定し、具体的事例も交えて論じなさい。